

園だより 11月号

「感謝のとき」

芝浦アイランドこども園  
平成28年11月1日発行

公園や街路樹のもみじや銀杏もきれいに紅葉し、秋を感じさせています。子どもたちの宝物のどんぐりも今が盛り。毎日「どんぐりとってきた！」と袋に入ったどんぐりを見せてくれます。「ごちそうだよ」の声に「本当だね、おいしそう」というと「1つあげるね」とお裾分けをいただきました。

先日、育児講座で室田洋子先生に「食卓から見えるこどもの心、家族の姿」の講演をしていただきました。多くの方のご参加を得、貴重な学びの機会となりました。ありがとうございました。

講演で室田先生は、心を育てる食卓を築いていくことが大事だと話されました。食卓の時間に交わされる会話は、場面の共有という重要なものであり、一緒に生きている経験に繋がるとのことでした。しかし最近の家庭では、一昔前の一家団欒の景色がなくなり、会話がなく一人ひとりの食事時間が違う“個食”や、自分で用意して一人寂しく食べる“孤食”が増加しています。子どもたちに与える影響が大きいだけに、憂うとのことでした。家族との食卓は、人と関わる力や話を聞く態度、善悪の判断基準、問題可決の姿勢までもが学べる場であるというお話を伺い、食を通してのコミュニケーションの大切さを改めて感じました。

先月4・5歳児さんは、玄米をボトルに入れ棒でついて精米をするという食育を行いました。茶色の玄米から少しづつ「ぬか」が出来上がり、3分づきぐらいになりました。毎日食べるお米に子どもたちが一粒の大切さと感謝の気持ちを持ってくれたらと思います。

(園長：宇野雪枝)



1日(火) 安全指導

4日(金) 3歳児遠足

9日(水) 収穫感謝祭

10日(木) 体力向上プログラム(5歳児)

10日～24日 第三者評価保護者アンケート

15日～17日 ふれあいアート(5歳児)

17日(木) ほっとするコーヒーやさん

18日(金) 英語(5歳児)

21日(月) 消火避難訓練

22日(火) 交通安全教室

24日(木) 誕生会/ カウンセリング

25日(金) 英語(4歳児)/第2回評議員会

29日(火) 体力向上プログラム(4歳児)



＊個人面談

0歳児 1日(火)～4日(金)

5歳児 7日(月)～11日(金)

3歳児 21日(月)～25日(金)

内科健診 2日(水) 0・1歳児

30日(水) 0・2歳児

身体測定 10日(木) 0～2歳児

14日(月) 3～5歳児

歯科検診 17日(木) 0～5歳児

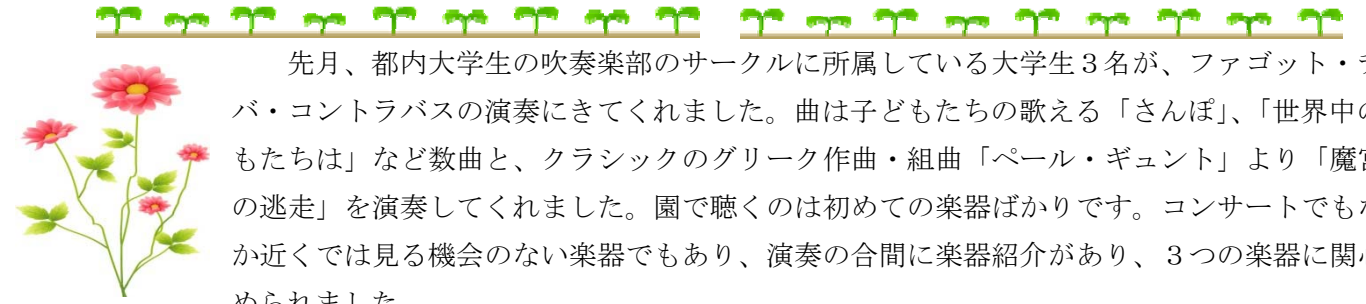
2日・16日(水) 園庭開放

11日(金) マッチング

17日(木) こども園で遊ぶ

28日(月) 子育て支援育児講座「子どものからだことば」

## こども園の教育・保育



先月、都内大学生の吹奏楽部のサークルに所属している大学生3名が、ファゴット・チューバ・コントラバスの演奏にきてくれました。曲は子どもたちの歌える「さんぽ」、「世界中のこどもたちは」など数曲と、クラシックのグreek作曲・組曲「ペール・ギュント」より「魔宮からの逃走」を演奏してくれました。園で聴くのは初めての楽器ばかりです。コンサートでもなかなか近くでは見る機会のない楽器でもあり、演奏の合間に楽器紹介があり、3つの楽器に関心が高められました。

演奏と共に振動が伝わり、床から響いてくるような音色に、子どもも大人も楽しい体験と共に学びの場となりました

今年度は、6月にピアノコンサート、9月にバイオリンコンサートそして先月のコンサートと3回の演奏会を行うことができました。生の演奏に触れ「素敵だな、楽しいな」と感じることもあり、クラシックの曲にも親しんでいけるような体験が得られたのではないのでしょうか。

音楽では、乳幼児期から、よい音楽に触れ、子どもが楽しんで自然に音楽を聴く耳を鍛えていくことが大切です。体験することから刺激され、自然と音楽に対する感受性が高くなり、聴くこと、弾くこと、吹くことなどにも興味がでてくるといわれます。

「この曲聴いたことがある」、「この楽器みたことある」、自分もあの楽器を触ってみたい、音を出してみたい、弾いてみたいとずっと音楽についても興味が広がっていくといいですね。



0歳児：戸外に出ることを楽しみ、のびのびと遊ぶ

保育者との温かいふれあいの中で、自分の気持ちを表現することを喜ぶ

1歳児：木の実や落ち葉などの自然にふれ興味をもって遊ぶ

片言や身振り、自分の思いを保育者に伝えようとする

2歳児：友だちと一緒に遊ぶ楽しさに気付く

戸外遊びや散歩を通して秋の自然を見つける

3歳児：秋の自然に興味をもってかかわり、親しみをもつ

友だちと一緒に好きな遊びをじっくり楽しむ

4歳児：秋の実りを喜び、感謝の気持ちを持つ

友だちとの関わりを深め、ルールのある遊びや運動を楽しむ

5歳児：イメージを豊かにし、友だちと共有しながら遊びを展開させる

行事遊びの中で、五感を使って秋の自然を味わう

一時保育：保育者と一緒に衣服の着脱を試みようとする

指先を使った感触あそびを楽しむ



☆異年齢交流ウィーク(後期) 21日(月)～25日(金)

先月の「ふれあいデー」では、0歳児から2歳児の運動会種目を園庭でおこない、親子競技では、5歳児さんが保護者に代わって一緒に競技に参加し、ほのぼのとしたやさしい時が流れていました。

11月の異年齢交流ウィークは、子どもたちが主体的に積極的に関わって交流していきたいと思います。